

学習課題(中学校1年生)



【音楽】

<学習内容> 歌唱教材「夏の思い出」【第3日】

○歌唱「夏の思い出」(P16~19)の楽曲について、諸記号や作曲者の思いなどの理解を深め、表現を工夫して演奏してみよう。



<取り組み方>

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_chuu1.html

(1) 曲の中に出てくる諸記号に注目し、それぞれどのようなイメージで表現したらよいかを考え、まとめてみましょう。自分の考えがまとまったら、参考に動画を視聴してみましょう。

① 出だしの mp

② pp の「さいている」

③ 「ほとり」のテヌート

※①～③の動画あり

④ 15小節目「はるかなおぜ」

⑤ 16小節目 P の「とおいそら」

※④～⑤の動画あり

(2) まとめた内容を確認し、イメージをふくらませながら映像と一緒に歌ってみましょう。 ※動画あり

<学習のヒント>

(1) 日本語の歌を美しい発音で演奏するには、いくつかのポイントがあります。豊かな響きにするための発声も身に付けるために、鼻濁音を意識したり、子音と母音の扱い方に気を配ったりすることが必要です。プロの演奏などを参考にし、自分の演奏との違いを見付けてみましょう。